



BIG WEST BASEBALL CUP 2018 本戦大会試合規定

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。
試合球は公式C号球（ナガセケンコー）で行います。
2. 試合予定時刻60分前には、会場入りしてください。第1試合は試合開始1時間30分前よりグラウンド内で練習可能です。10/6の第1試合クラブは7:00よりグラウンド内で練習可能。
3. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。
4. シートノックは、1～3回戦は省略。決勝トーナメント（ベスト8以上）より5分間行う。
5. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名（成人）・監督1名（成人）・コーチ2名（成人）・スコアラー（小学生可）・登録選手25名以内とする。ただし21人目以降の背番号・統一ユニフォームを所有していないクラブは、選手20名以外に別ユニフォームにて5選手がベンチ入り可能。しかし、その5選手には試合出場権は与えない。
※成人とは、18歳以上と定める。（学生除く）
6. 大会取決め事項
 - ①大会3日目までは7回戦90分制を採用。90分を超えて次のイニングには入らない。準々決勝からは全試合7回戦。
 - ②3回以降10点差以上、5回以降7点差以上でコールドゲーム成立とする。
 - ③投手の投球制限は採用しない。
 - ④延長は、8回から特別延長戦（1死満塁継続打順）を実施して勝敗を決する。ただし、特別延長戦は最大2イニングまでとし、それでも勝敗が決しない場合は、最終メンバーで抽選を行い、勝敗を決する。決勝トーナメント（ベスト8）からは特別延長の最大イニングの制限をしない。
 - ⑤決勝戦は、特別延長戦は採用しない。ただし最大イニング数を15回とする。
 - ⑥次の試合の先発バッテリーのみ、メンバー表交換後、ブルペン入りできる。ただし試合中のクラブに優先権があるため、妨げにならないよう指導者の責任において行うこと。※決勝トーナメント（ベスト8）から摘要。
 - ⑦練習場所は、次試合の2チームは本部が定めた練習場所にて練習可能。また公園内において使用できない箇所もありますので本部に確認すること。また、施設に破損を与えた場合は、該当クラブで処理すること。
7. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。スパイクは統一色でなくてもよい。監督・コーチもユニフォーム・スパイク（トレーニングシューズも可）を必ず着用してください。指導者のスパイクの色の指定はない。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。
選手の背番号は0～99番まで可能。ただし指導者は監督30番・コーチは29・28番を使用すること。選手は30・29・28番を使用できない。主将は10番とする。
8. 試合前のベンチ前練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。また代表者・スコアラーは試合中にグラウンドに出ることはできない。⑦の練習時の参加は可能です。
9. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援をしてください。
10. 試合規定項目以外については、2018年公認野球規則・競技者必携及び試合前の審判からの取決め事項を準用する。

大会本部より

指導者は大会規約に関して熟読をお願いいたします。試合・大会進行の妨げになる行為・本部や審判の指示に反する行為をされる指導者に関しては、退場処分とさせて頂き、本戦大会のベンチ入りを許可しないものとする。



雨天時の対応について

当日試合のクラブ・次に若い番号のクラブと順次、本部から連絡いたします。

また、チームから状況を確認したい場合は、代表責任者・監督から大会事務局に連絡をお願いします。

一般保護者からの連絡は絶対にしないようクラブ内で指導をお願いいたします。